

道徳通信

～ テニス部の危機 ～

愛西市立八開中学校

令和4年7月6日

1年生の授業



「集団の一員として、大切なことは何だろう」について考えました！

テニス部の部長である白石君と、同級生の部員である木戸君。白石君は、「地区大会団体戦優勝」という目標を部員に提案し、強くなるために厳しい練習を進めます。しかし、木戸君や何人かの部員は、友達と楽しくテニスをするのが部活の目的でした。ある日、声が出ていないことにいらだった白石君の叱責に、木戸君と他数人は反発し、テニスコートを出ていってしまいます。授業では、問題点を探し、この後どうしていくとよいかについて考えました。

●● ●●さん

今日のテーマについて、意見が分かれた時には一方的に否定するのではなくて、解決する方法を一緒に考えられる集団の一員になりたいと思った。

●● ●●さん

集団でいれば必ず衝突が起きることがあるので、それをどう考えて解決していくのが集団のあり方だと思った。

●● ●●さん

集団の一員として大切なことは、仲間とは、きちんと協力しあっていくことが大切だと思った。自分の意見を大切にしようと思った。

●● ●●さん

みんなと一緒にやっていくために、みんなと話し合いをして、どうすればいいのかを考え合ってそれをみんなで乗り越えていくことが大事なことなのだと思った。

●● ●●さん

集団の一員とは、その集団の目標に向かって一緒に頑張れる関係だと思う。でも、一人一人考えをもって、それを相手に伝えるために、話し合いをした方が絶対にいい。これからは、意見が食い違ったら、まず、話し合いをしようと思う。

●● ●●さん

私は学級委員なので、どちらかというと白石くんの立場。私も白石くんみたいに良い集団にしたい。けど楽しいクラスにもしたい。今回の授業を通して、自分は皆の意見をちゃんと聞いてうまくまとめられているか少し不安になった。これからはみんなの意見をうまくまとめて、雰囲気の良いクラスにしたい。

●● ●●さん

集団の一員として大切なことは、みんなと協力することかと思った。グループや先生と話した別々で練習するだと、部員のみんなと関わるのが難しいと思う。また、相手のことを考えることも大切だと思った。自分がやっていることで、相手に不満がないのかなどを考えてやれば、みんなが楽しくできると思った。

●● ●●さん

自分の意見を集団のなかで言うのが大切だと思った。なぜなら自分の意見を言ったらもっとよく、楽しくなると思うから。相手の考えを聞き相手の気持ちを知らることが大切だと思った。

●● ●●さん

自分が思っていることを全員が思っているとは限らないので、他の人の意見も聞いて行動したい。まとめることは大変だと思った。自分の考えをいうことが大切になると思った。



道徳通信

～ テニス部の危機 ～

愛西市立八開中学校

令和4年6月8日

2年生の授業



「集団の一員として、大切なことは何だろう」について考えました！

テニス部の部長である白石君と、同級生の部員である木戸君。白石君は、「地区大会団体戦優勝」という目標を部員に提案し、強くなるために厳しい練習を進めます。しかし、木戸君や何人かの部員は、友達と楽しくテニスをするのが部活の目的でした。ある日、声が出ていないことにいらだった白石君の叱責に、木戸君と他数人は反発し、テニスコートを出ていってしまいます。授業では、問題点を探し、この後どうしていくとよいかについて考えました。

●● ●●さん

集団の一員として大切なことは自分の意見を言うことだと思った。それと同時に気を使うことも大切だと思った。

●● ●●さん

私も部活で声を出す時は、自分の意志で出しているのに気持ちがいいけど、他の人に強制的に言われたら嫌な気持ちになるから、わたしも他の人にはしないようにしようと思った。自分がやりたいことや、考えていることが他の人と違っていても、それを受け入れて行動していくことが大事だと思った。

●● ●●さん

集団で活動するにはみんなの意見を尊重しあってみんなが納得できることが大切だと思った。でも、みんなが納得するのは難しいことだと思ったので、改善策を考えるのも大切だと思った。

●● ●●さん

どちらかが折れるまでとかじゃなくて、お互い認め合っていけるといいなと思いました。

●● ●●さん

もし衝突が起きてもし一旦冷静になって話し合うことが大切だと思った。自分もなかなか意見を言い出せないで後から後悔してしまうタイプなので、他の人を信じて、思ったことをすぐに言えるようになりたいと思う。

●● ●●さん

集団で生活すると、全員の考え方が一緒ではないので、ぶつかる時があるけど、そんなときはお互いに認め合い、話し合うことが大切だと思った。お互い認め合うことは難しいかも知れないけど、いい関係を築くためにも大切で必要だと思った。

●● ●●さん

集団で生活していく中で衝突が起きてしまうのは仕方がないことだと思います。だけどそれをできるだけ減らすために、全員がみんなの気持ちを考えることが大切。そうするとみんながいい気持ちで生活していけると思う。

●● ●●さん

相手と考えや目標、気持ちのすれ違いをお互いに話し合っ、共通点を見つける。その共通点で、できることを実行していくことがいいと思った。自分の考えだけで行動するんじゃなくて、みんなの気持ちを考える行動することが大切だと思った。



道徳通信

～ テニス部の危機 ～

愛西市立八開中学校

令和4年6月2日

3年生の授業



「集団の一員として、大切なことは何だろう」について考えました！

テニス部の部長である白石君と、同級生の部員である木戸君。白石君は、「地区大会団体戦優勝」という目標を部員に提案し、強くなるために厳しい練習を進めます。しかし、木戸君や何人かの部員は、友達と楽しくテニスをするのが部活の目的でした。ある日、声が出ていないことにいらだった白石君の叱責に、木戸君と他数人は反発し、テニスコートを出ていってしまいます。授業では、問題点を探し、この後どうしていくとよいかについて考えました。

●● ●●さん

最初に部内で意見をまとめておくべき。時には自分の思っていることを言い合ってぶつかり合うことも大事なと思った。

●● ●●さん

大切なことは自分の意見を言うのも大事だと思うけど、我慢することも大事なんじゃないかなと思った。

●● ●●さん

私が思うに、「勝ちたい」人と「楽しくしたい」人に分かれたら、両方が納得いくものは無いと思う。でも、集団としては互いの気持ちを知ることが大切だと思った。チーム(集団)内がおかしいと感じたなら、一回集めて「本当にこれでいいの？」と聞くのがいいと思った。

●● ●●さん

これからは、集団が二つに分かれてしまった場合、同じ意見が持てるように架け橋になれるような存在になりたい。

●● ●●さん

異なる意見は日常生活でたくさん出ると思う。だからぶつかるのではなく、話し合いなど、なんらかの形で解決することが集団行動に繋がってくると思う。

●● ●●さん

集団の一員として大切なことは、自分勝手なことをしないで、自分から積極的に行動したり、協調性のある集団にしようとする事だと思った。また、集団でいるといろいろな考え方の人がいると思うので、みんなでしっかり話し合って、共通の目標をもつことで、みんなが同じ方向に向かっていけるのではないかなと思った。

●● ●●さん

グループができて集団がバラバラになってはダメだと思った。なので、しっかりと意見を言って集団の方向性を決めてみんなが納得できるように進んでいくのが大切だと思った。

